

No. 7 通常学級で活用できる読み書きに困難のある 子どもへの早期支援

アドバンス

—多層指導モデル(MIM)の具体的な実践を通して—

兼：平成30年度 特別支援教育コーディネーター養成研修（選択研修）

平成30年度 新任特別支援学級担任教員研修（選択研修）

平成30年度 教育相談担当教員養成研修（選択研修）

1 主旨 読み書きに困難のある子どもの早期支援について、具体的な実践の紹介や演習等とおして、現場で活用できる効果的な支援について学ぶ。

2 対象 県内の学校・幼稚園・保育園・関係機関・施設等に勤務する教職員全般

3 主管 福井県特別支援教育センター

4 日時および会場

平成30年 7月24日（火） 10:00～16:00

福井県立大学 交流センター 講堂

〒910-1195 吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1



開催日が前期試験前になり、当日は、駐車場が混み合います。乗り合わせをお願いします。車でお越しの際は、第3、第4駐車場をご利用ください。

5 日程および内容

時 間	テーマ および 講師	内 容
9:30～10:00	受 付	
10:00～10:10	開講の挨拶・講師紹介 福井県特別支援教育センター所長	
10:10～12:00	<講義・演習> 「1 s tステージの具体的な指導 ～子どもの「読めない」に応じた支援 のヒントをつかもう～」 福岡県飯塚市立飯塚小学校教諭 飯塚市通級指導教室担当 杉本 陽子 氏	・読みにつまずきのある子どもの体験をしよう ・クラスレポートの見方、結果の活かし方 ・学級の課題、子どものつまずきに応じた具体的な指導を考えよう ・子どもになって授業体験をしよう
12:00～13:00	休 憩	
13:00～15:40 (途中15分程度の休憩を含む)	<講義・演習> 「2 n d・3 r dステージの 具体的な指導 ～アセスメント結果を指導に活かす コツをつかもう～」 福岡県飯塚市立飯塚小学校教諭 飯塚市通級指導教室担当 杉本 陽子 氏	・個別の配慮計画・個人レポートの見方、活かし方 ・個々のニーズに応じた具体的な指導方法を考えよう ・一斉指導の中でできる、ちょっとした指導のヒント ・子どもになって授業体験をしよう
15:45～15:55	質疑応答	
15:55～16:00	閉講の挨拶・事務連絡	

6 準備物等

B 4サイズ程度の板（画板、ホワイトボード、バインダー等） 研修会場には机がありません。メモをとる際のバインダーなどを持参されることをお勧めします。また、食堂の利用はできるだけ控えてください。昼食を持参されるか、近隣の店舗を利用してください。

※平成30年度 教育相談担当教員養成研修受講者の方は、受付で、「教育相談担当教員養成研修記録簿<様式2>」をお預かりします。押印した「記録簿」は休憩の際、受付の場所でお返しします。

本講座担当者 福井県特別支援教育センター 指導主事（特別支援教育）馬田 美紀
〒910-0846 福井市四ツ井2丁目8-1 TEL 0776-53-6574 FAX 0776-52-6272
E-mail: tokuse01@pref. fukui. lg. jp

福井県立大学 駐車場についてのお願い

第3、第4駐車場を利用してください。



※第1駐車場、第2駐車場、「地域経済研究所」の前の駐車場には
駐車しないでください。また通路への駐車はご遠慮ください。

ご協力お願いいたします。